

平成 29 年第 12 回浅口市教育委員会議事録

1. 招集日時 平成 29 年 10 月 10 日 (火)
2. 場 所 寄島公民館 第 2 会議室
3. 開 会 午後 1 時 30 分
4. 閉 会 午後 2 時 28 分
5. 出席者 中野留美 中務美保子 原田玲子 藤澤弘幸 佐藤賢次

6. 説明のために出席した者の氏名

教 育 次 長	櫛田忠	教育総務課長	難波勝敏
学校教育課長	原田英明	こども未来課長	石田康雄
文化振興課長	小山朋子	生涯学習課長	清水真
金光分室長	清水房恵	寄島分室長	田中太志
学校給食センター所長	山本峯廣		
教育総務課	山崎友紀 (事務局)		

7. 傍聴人 なし

8. 議 事

日程 1 議事録署名委員について  
浅口市教育委員会議規則第 29 条により原田委員を指名。  
(了承)

日程 2 会期について  
本日 10 月 10 日の 1 日会期  
(承認)

日程 3 本会議の通知後に、準要保護の認定について議案提出があったため、追加議案とすることを諮る。  
(承認)

議案第 44 号 準要保護の認定について

(学校教育課長)  
資料により説明。

(承認)

日程 4 議案第 45 号 浅口市通級指導教室実施要綱の制定について  
(学校教育課長)  
資料により説明。

(承認)

日程 5 議案第 46 号 浅口市立幼稚園園則の一部を改正する規則について  
(こども未来課長)  
資料により説明。

(承認)

日程 6 議案第 47 号 浅口市子ども・子育て会議委員の委嘱について  
(こども未来課長)  
資料により説明。

(承認)

日程 7 諸般の報告について  
(学校教育課長)  
学力向上改善プラン・公表資料について説明。

(教育長)

中学生の家庭学習の時間が、小学生より少ないことは問題だととらえ、そういった部分から改善が必要だと思っている。また携帯やゲーム等は自己でコントロールする力が必要。その力の育成をしなければならないと考えている。

(教育委員)

各学校は、テスト結果をどういう形で渡しているのか。

(教育長)

校長名での文書を添えて結果を配り、学級懇談等で説明をしている。

(教育委員)

結果について、直接子どもや保護者に伝える機会を設けた方

が、より良いと思う。

(教育長)

県の学力調査は、その調査結果から苦手な分野を重点的に補強する学習プリントを作成することができる。そのプリントの活用機会は学校ごとに任せているが、プリントを活用して苦手な分野が出来るようにしていきたい。

(教育委員)

県調査を年々追跡すれば、その学年の変化が比較できるようになるので、この結果がより生きてくるようになると思う。ただ、中学生の学習時間が気になる。小学生の宿題は担任が出すので全体量を調整しやすいと思うが、中学生は専科の先生が出す為、全体量の調整が難しいという事もあるのだろうか。

(教育委員)

宿題は、どれくらいの時間でできるものなのか。

(教育長)

家庭学習の時間については、小学生は「学年×10分+10分」が目安としてはあるが、中学生においてはこの目安通りではない。ただ各教科の宿題が分かるように教室の後ろへ掲示する等の取り組みをしている。

(教育委員)

小学校から中学校へ良い習慣を繋げる取り組みを、しっかり行ってもらいたい。

(教育長)

「中学生がテスト期間中は、小学生も家庭学習の時間」というような取り組みを中学校区ごとに行っている。

(教育委員)

そういった習慣が、小学生から中学生になっても引き継がれていくと良いと思う。

(学校教育課長)

あさくち教育週間 2017 について説明。

(教育委員)

この期間中、地域の方はどれくらい来られるのか。

(教育長)

たくさんではないように記憶しているが、地域との連携が進んでいる学校は、地域の支援ボランティアの方が来てくださったというのを聞いている。

(こども未来課長)

あさくち教育週間 2017 について説明。

(文化振興課長)

英語スピーチコンテストについて説明。

(寄島分室長)

市民体育祭寄島大会について説明。

アッケシソウまつりについて説明。

日程 8 その他について

(教育総務課長)

教育委員視察について説明。

岡山県市町村教育委員会連絡協議会研修会について説明。

(学校教育課長)

学校訪問について説明。

次回教育員会議

平成 29 年 11 月 14 日 (火) 15 時 00 分～

健康福祉センター 3 階多機能研修室

平成 29 年 11 月 14 日

浅口市教育委員会

教 育 長 中野留美

委 員 原田玲子

作成職員 山崎 友紀